

大阪支部・各自治体へ海運・船員の政策諸課題に関する申し入れ
大阪府・大阪市・滋賀県・京都府・舞鶴市・福井県・敦賀市・和歌山県白浜町

京都府

毎年、海上自衛隊や海上保安庁、新日本海フェリーの協力も得て港湾に親しむイベントを舞鶴市と協力し開催している。高等専門学校の生徒には、就職先に船を選択肢に入れてもらうための取り組みを行っている。フェリーの維持・存続については、新日本海フェリーから要望も受けており、改善できることは取り組んでいきたい。

舞鶴市

舞鶴市には船員を養成する機関が無く、令和9年度から舞鶴市の総合計画が変わるため、これを機に市内の学校で海技人材の育成に力を入れていきたいと考えている。フェリーの維持・存続については、舞鶴港を含め新日本海フェリー航路を重視しているため、フェリーを支援する施策も含め、フェリーのPRを行っていきたい。

舞鶴市議会

申し入れ内容について、議会として取り組める部分については、市と連携し全面的に協力したい。

福井県

船員の確保・育成の重要性は認識しており、可能な範囲で協力したい。敦賀港におけるフェリーの重要性も深く認識している。

敦賀市

敦賀市は昨年、アウトオブキツザニアで、海上保安庁や水上警察などと連携し、港に関連した仕事の紹介を実施した。敦賀港を発着するフェリーは重要であると認識しているため、航路維持のため、引き続き支援を実施していきたい。

敦賀市議会

フェリーを利用する乗客およびトラックが生み出す経済効果に感謝している。

和歌山県白浜町および町議会

海員組合が主催する体験乗船や出前講座は、生徒たちが視野を広げる非常に良い機会となっており、今後も協力を継続したい。

「海員だより」